

ひらつかん

HIRATSUKA CITY MUSEUM '86 6~7月号



特別展「林の生きものたち」—ポスターより—

この度当博物館は、開館十周年を迎えた。これを記念して、2階および1、3階の一部常設展の展示替えをし、夏期特別展"林のなかの生きものたち"を開催するため、目下準備をすすめています。

昭和51年5月に開館して以来、ここを訪れた方は数にして93万人余（ざっと市民1人が4回の割り）を数え、緑濃い庭園と相まって昨今は、市民の学習の場、憩いの場として定着した感すら伺えるまでになりました。

館活動は、体験学習や観察会、入門講座の普及事業を中心に、各種展覧会も開催してきました。そして昭和58年、地区公民館を会場とした"移動博物館"を始動させたのです。言ってみれば博

物館の出前ですが、こうしたことを通して私どもは、地域に根ざした、より身近かな博物館を目指しています。

この間、実に多くの方々のご支援をいただきました。農機具、民具、古文書をはじめ、数々の貴重な資料のご寄贈によって、館所蔵資料は質においても量においても、開館当初とは比べようもない程、充実することが出来ました。感謝にたえません。さてこの十周年を足がかりに、さらに広く、更に大きく飛躍できますよう、日々研究に調査に励む所存であります。引き続いてのご支援、ご協力を願い致したいと存じます。

1986年6月 館長

今泉 義廣

☆行事案内☆

6月

- 1日 地層観察会
- 7日 古文書講読会
- 14日 土石仏を調べる会／土曜観察会
- 15日 天体観察会／地層観察会
- 21日 古文書講読会
- 28日 土曜観察会／石仏を調べる会

7月

- 5日 古文書講読会
- 12日 土曜観察会
- 13日 地層観察会
- 15日 開館十周年記念特別展・鳥海青児素描展
- 19日 プラネタリウム「夏の夜の惑星ばなし」
- 20日 天体観察会
- 23日 自然観察入門講座「クモを調べよう」
- 24日 「アリを調べよう」
- 24日 木星を見る会
- 25日 金自由研究相談会
- 26日 土石仏を調べる会／土曜観察会
- 30日～8月1日 サマーセミナー

8月

- 1日 プラネタリウム 30まで
- 6日～7日 木 体験学習「土器づくり」
- 9日 土石仏を調べる会
- 10日 地層観察会「奏野」
- 12日 火～13日 水 天体観察会
- 12日 火～13日 水・15日 金 自然観察入門講座
「貝化石を調べよう」
- 15日 金 天体観察会
- 16日 古文書講読会
- 17日 開館十周年記念講演会「虫こぶをつくる虫たち」 13時半～16時 入場自由
- 22日 金 自由研究相談会
- 23日 土石仏を調べる会
- 26日 火星を見る会「夏の星座と惑星を見よう」

●開館十周年記念特別展

「林の生きものたち」

期間：7月15日～8月30日

会場：特別展示室（1階） 入場無料

雑木林に生息する小動物の暮らしを、鳥や昆虫を中心に展示します。自由研究のヒントがたくさん詰まった図録も販売の予定です。



●記念講演会

「虫こぶを作る虫たち」

8月17日（日）、13時半～16時

講師：薄葉重氏（都立両国高校の先生）

入場は自由です。

●プラネタリウム ☆

「夏の夜の惑星ばなし」

この夏は惑星たちが、星空の主役になりそうです。彼らの素顔を紹介します。

期間：7月19日（土）～8月30日（土）
(投影のはじまる時間)

水・木曜日は14時から／土曜日は14時と15時30分の2回／日曜日は11時と14時30分からの2回です。

投影時間は45分。観覧券は朝9時から発売します。

●「鳥海青児素描作品展」

平塚出身の油彩画家、鳥海青児の優れた素描・水彩16点を紹介します。油彩画に完成されていった作品に連がる貴重な作品等が含まれています。前期、後期に分け展示します。

前期 7月15日（火）から8月19日（火）

後期 8月20日（水）から9月20日（土）

前期出品作品 後期出品作品

1 北海道風景 1 ベルリン

2 シベリアの駅	2 アルジェリア
3 ベニス	3 漢 口
4 ピカドール	4 うずくまる
5 ピカドール	5 ルカの寺院
6 天 壇	6 アッシジ
7 墓 輪	7 関 牛
8 アッシジの寺院	8 エレハントの石窟像

会場：寄贈品コーナー（1階）

●土曜観察会

- 6月14日 カエルとホタル（中井町井の口）
- 6月28日 アユと水鳥（寒川取水堰）
- 7月12日 カジカガエル（奏野）
- 7月26日 水生生物と川の汚れ（飯島）
- 参加希望者は日程表をお送りしますので、60円切手を同封のうえ、封書で申し込んでください。當時受け付け中

●星を見る会

博物館の望遠鏡で、夜空の天体を眺めます。

- 1「金星・火星・土星を見よう」
7月24日（木） 19時～20時30分
- 2「月と惑星を見よう」
8月15日（金） 18時～20時
- 3「夏の星座と惑星を見よう」
8月26日（金） 18時～20時
- 参加自由。博物館の屋上で行います。当日科学教室（1階玄関脇）にお集まりください。

●自然観察入門講座

「クモを調べよう」

7月23日（水） 講師：新海栄一氏

「アリを調べよう」

7月24日（木） 講師：酒井春彦氏

両日とも午前中室内で講演を聞き、午後は野外で実際に観察をおこないます。

対象：小学校5年生以上

申し込み：7月18日までに往復はがきで。

申し込み多数の場合は抽せんで30人。1日だけの申し込みも出来ます。1日だけ申し込む方は、希望の日を必ず書きそえてください。

申し込み多数の場合は、抽せんで30人まで。

●自由研究相談会

夏休みの自由研究についての相談会です。

考古・歴史・民俗・美術・生物・地質・天文の各分野にわたって、それぞれの学芸員が資料のつくり方やまとめ方の相談に応じます。

日：7月25日（金）、8月22日（金）

時：10時～15時

所：博物館科学教室（1階）

●サマーセミナー

2泊3日で、土屋地区の自然や人々の暮らしを観察します。

期間：7月30日～8月1日 2泊3日

場所：土屋七国荘とその周辺

対象：小学校5年～中学校3年の男女

定員：30人（多数の場合は抽せん）

参加費：1人5,500円（食費・宿泊費等）

申し込み：参加希望の方は、60円切手を同封して、「サマーセミナー案内書希望」と明記し、博物館までお申し込みください。案内書をお読みの上、7月5日（土）までにお申し込みください。

●体験学習 「縄文土器を作ろう」

縄文時代中期・後期の土器を作り、縄文の世界に迫ってみませんか。

日：8月6日（水）～7日（木） 2日間

時：10時～16時

募集対象：親と子（小学校5年生以上）の2人

1組で、連続2日間参加できる方を10組。

申し込み：往復はがきで博物館に。7月25日締切り。なお、多数の場合は抽せんを行います。

●自然観察入門講座

「貝化石を調べよう」

二宮層と大砂層の貝化石を観察します。

日時：8月12、13、15日

9時～16時（雨天中止）

場所：大砂町虫塚・大砂町西小砂・博物館

対象：小学校4年生以上

申し込み：7月31日までに往復はがきで博物館に。多数の場合は抽せんで30人まで。

2階の展示が変わりました

